――電子ディスプレイ小特集(英文論文誌 C)論文募集――

電子ディスプレイ小特集編集委員会

情報ネットワーク技術が次世代の基幹産業になると予測されており、それを実現するヒューマンインタフェースとして、電子ディスプレイの果たす役割はますます大きくなっています。その電子ディスプレイの原理や用途は、極めて多彩であり、また構成部材も多様性に富んでいます。現在も各種ディスプレイ技術を進展させるため、材料からシステムに至るまで幅広い研究・開発が精力的に続けられています。

今回,電子ディスプレイ分野の一層の発展を期して,小特集(<u>2021 年 2 月号</u>)を企画しました.多数の方々の積極的な御投稿を期待致します.

1. 対象分野

- ・フレキシブル, 電子ペーパー, 三次元, 無機/有機 EL, 電界放出, プラズマ, 投射型, 液晶などを用いたディスプレイ技術
- ・携帯用、テレビ用、ディジタルサイネージ用、高臨場感用などのディスプレイシステム
- ・電子ディスプレイの基礎となる科学・技術全般
- ・ディスプレイ用材料及び部品(タッチパネル等の入力デバイスを含む)
- ・ディスプレイ作製方法、パネル製造・量産装置、測定装置、検査装置
- ・ディスプレイシステムの駆動回路,画像処理技術
- ・ディスプレイに関わる評価技術、人間工学、応用システム

2. 論文の執筆と取扱い

- ・本小特集では、ペーパーとブリーフペーパーの種別のみ受け付けます。ペーパーは原則として刷り上がり8ページ以内,ブリーフペーパーは4ページ以内(厳守)とします。執筆の詳細については、Information for Authors: https://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_es.htmlを御参照下さい。
- ・一般の会議 Proceedings と比べて頁数制限が緩和されています。より一般的な研究者を対象として、詳細な記述になるよう御配慮下さい。
- ・本小特集では原著論文のみ受け付けますので、それを踏まえて原稿作成をお願い致します。 (レビュー論文やサーベイ論文は受け付けません)。
- ・査読後の再提出期間(通常は60日)を短縮する場合がありますので、あらかじめ御了承下さい。
- ・本小特集への論文投稿については、下記を御参照下さい.

3. 投稿方法

本小特集では論文の電子投稿を行います. https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx より登録を行って下さい. なお登録時には必ず "Journal / Section" で [Special-DI] Electronic Displays を選択して下さい. [Regular-EC] を選択しないで下さい.

4. 問合せ先

伊達宗和 日本電信電話株式会社 NTT メディアインテリジェンス研究所 TEL [046] 859-3857, E-mail: date.munekazu@display.jpn.org

5. 論文投稿締切日 2020年2月29日(土) 厳守

6. 小特集編集委員会

編集委員長 山口留美子(秋田大)

編集幹事 伊達宗和 (NTT), 小南裕子 (静岡大)

編集委員 神原誠之 (奈良先端大), 木村 睦 (龍谷大), 志賀智一 (電通大), 中田 充 (NHK), 水崎真伸 (シャープ), 山口雅浩 (東工大)

7. 重要なお知らせ

- ・Web による電子投稿の際, "Copyright Transfer and Page Charge Agreement" に承諾して頂きます.
- ・招待論文を含む全ての著者は、論文が採録となった場合、2020年7月頃に掲載料をお支払い頂くことになります。 2020年8月15日までに支払いが完了しない場合には、採録取り消しとなります。
- ・採録となった論文は、掲載料が支払われた後すみやかにオンライン上で公開されます。詳細は https://www.ieice.org/eng/shiori/page2_es.html#8 を御覧下さい。
- ・投稿に際しては著者のうち少なくとも1名は本会会員でなければなりません。ただし、招待論文に関しては、この限りではありません。必要な投稿資格を満たしていない著者からの投稿論文については、投稿を受け付けないこととなりますので御注意下さい。
- ・入会の案内は、https://www.ieice.org/jpn/nyukai/index.html を御覧下さい.